

# RRC 中部大会 障害馬術・馬場馬術・総合馬術 実施要項

主催：静岡地区乗馬倶楽部振興会

目的：引退競走馬のセカンドキャリアとして、乗馬・馬術競技は従来から最も活躍してきた場であり、その中の競技で上位入賞した引退競走馬を表彰等することにより、引退競走馬が更に多く活用され、国民に馴染みの深い競走馬の引退後の活躍を紹介することができる。それに伴い、乗馬・馬術の魅力を伝え、乗馬人口の増大を図り、更には引退競走馬の再調教技術の向上と馬に関わる人材を育成することを目的として「奨励金」等を交付する。  
以上のことより、引退競走馬が乗馬・馬術への入り口としての活躍の場とセカンドキャリアの形成、人材育成のためのリトレーニング技術の向上のほか、乗馬・馬術ファンの拡大を図ることを目的とする。

## 1. 日程および開催会場

令和4年5月20日（金）	RRC 馬場馬術競技新馬馬場馬術課目
〃	RRC 総合馬術競技（馬場馬術）
令和4年5月21日（土）	RRC 馬場馬術競技 L1 課目
〃	RRC 総合馬術競技（クロスカントリー）
令和4年5月22日（日）	RRC 障害馬術競技
〃	RRC 総合馬術競技（障害馬術）

※公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会（以下 NRCA という）が主催する

「第14回ジャパンホースフェスティバル」（5月19日～22日）にも出場することが可能です。

## 2. 競技種目

競技は、日本馬術連盟（以下 J.E.F. という）競技会関連規程集（最新版）を準用する。

### 【障害馬術競技】

J.E.F.小障害 B （90cm クラス）

基準 A 第 274 条 2.1～2.6（特別二段階走行競技） 11 障害 12 飛越（1 段階目 6 障害 7 飛越、2 段階目 5 障害）、分速 350m、1 種目とし、種目名は「RRC 障害馬術競技」とする。

各会場上位より 2 頭（順位繰り上げの場合あり）はファイナル競技に出場することができる。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。なお、コンビネーション障害は 1 段階目に設置し横木のみで構成すること。

## 【馬場馬術競技】

①NRCA 新馬馬場馬術課目 2021 (別添)

②J.E.F.馬場馬術競技 L1 課目 2013 (2022 年更新版)

各会场上位より 3 頭 (順位繰り上げの場合あり) はファイナル競技に出場することができる。

## 【総合馬術競技】 (2022 年は試行的に開催)

### 《馬場馬術競技》

「NRCA 新馬馬場馬術課目 2021 (別添)」を採用し、審判員は 3 名とする。

### 《クロスカントリー競技》

全長 1,500m 以内、障害飛越数 15~20 個、分速 400m、

高さ：固定障害 60cm 以内、ブラシ障害 80cm 以内、飛び降り 80cm 以内

幅：最高部 100cm 以内、土台 110cm 以内、高さのない障害 80cm 以内

### 《障害馬術競技》

J.E.F.小障害 B (90cm クラス)

10 障害 11 飛越、分速 350m、高さ 90cm、幅 110cm (三段障害は 130cm) とする。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。なお、コンビネーション障害は横木のみで構成すること。

※競技ルールは、競技進行上、変更する場合もある。

### 《インスペクション》

FEI ルールに則り、馬場馬術競技前またはクロスカントリー競技走行終了後に必ず実施すること。

## <参考>

### 《ファイナル競技》

障害馬術競技に関しては各地で行われる 14 大会を予選競技として各大会の上位 2 頭 (順位繰り上げの場合あり) に、馬場馬術競技に関しては各 4 大会を予選競技として各大会の L1 課目の上位 3 頭 (順位繰り上げの場合あり) にファイナル競技の出場権を与え、最大、障害馬術 (小障害 A クラス) は 28 頭、馬場馬術競技 (L1 課目のみ) は 12 頭による決勝競技を行う。

出場権獲得馬に対し別途実施要項を発送する。

## 3. 出場馬

公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録 (内国産、外国産を問わず) され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを平成 31 (2019) 年 1 月 1 日以降の出走歴を持つ 3 歳以上の馬とする。また、未出走馬は年齢が 3 歳以上 7 歳以下とし、年齢は馬年齢 (1 月 1 日) を適応する。マイクロチップ等を用いた個体識別を行う。

競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出場するので、馬のウェルフェア（FEI 馬のスポーツ憲章）に十分配慮すること。特に、最終出走からエントリーまでは、馬体のケアやリトレーニングのために適正な期間を設ける等の配慮をすること。

1 種目に 1 頭の馬が複数回出場することはできない。

#### 【障害馬術競技】

同年に RRC 障害馬術競技に優勝した同一人馬での出場は不可とする。ただし、種目（馬場馬術・総合馬術競技）または騎乗者を変更しての出場は可とする。

#### 【馬場馬術競技】

同一競技会において 2 種目（①、②）に同一人馬で出場することはできない。

なお、同年に RRC 馬場馬術競技に優勝した同一人馬での出場は不可とする。

ただし、種目（障害馬術・総合馬術競技）または騎乗者を変更しての出場は可とする。

#### 【総合馬術競技】

同年に RRC 総合馬術競技に優勝した同一人馬での出場は不可とする。ただし、種目（障害馬術・馬場馬術競技）または騎乗者を変更しての出場は可とする。

### 4. 出場者

#### 【障害馬術・馬場馬術競技共通】

以下の資格または同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者が推薦する者。

- ・本協会 乗馬指導者資格
- ・本協会 乗馬技能認定 2 級以上  
（ただし、2 級は 2022 年 3 月末までに認定された者に限る）
- ・J.E.F. 騎乗者資格 B 級以上
- ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格 SA 級
- ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格 HB 級
- ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格 A グレード
- ・日本乗馬少年団連盟 騎乗者資格中級以上

#### 【総合馬術競技】

- ・本協会 乗馬技能認定障害 2 級以上  
（ただし、2 級は 2022 年 3 月末までに認定された者に限る）
- ・J.E.F. 騎乗者資格 B 級以上（馬場馬術限定は不可とする）
- ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格 SA 級

## 5. 出場料

### 【障害馬術・馬場馬術競技共通】

1回 ¥10,000

### 【総合馬術競技】

1回 ¥20,000

※ジャパンホースフェスティバルに参加している馬匹に関しては、下記の馬匹参加料（厩舎使用料）を徴収しない

### 【馬匹参加料】

11,000円 / 1頭につき

## 6. 奨励金等

### 【障害馬術競技】

- ・1種目 100万円（優勝 50万、2位 20万、3位 15万、4位 10万、5位 5万）
- ・クリアラウンド賞（減点 0 で走行した人馬）3万円

### 【馬場馬術競技】

- ① J.E.F.馬場馬術競技 L1 課目 2013（2022年更新版）
  - ・1種目 100万円（優勝 50万、2位 20万、3位 15万、4位 10万、5位 5万）
- ② NRCA 新馬馬場馬術課目 2021
  - ・1種目 50万円（優勝 25万、2位 10万、3位 7.5万、4位 5万、5位 2.5万）

### 【総合馬術競技】

- ・1種目 50万円（優勝 25万、2位 10万、3位 7.5万、4位 5万、5位 2.5万）
- ・滞在補助金 1頭に付き 3万円

この奨励金は、JRA 日本中央競馬会の競馬振興特別助成金による

### <参考>

#### 《障害馬術ファイナル競技》

- ・総額 200万円  
（優勝 100万円、2位 40万円、3位 30万円、4位 20万円、5位 10万円）
- ・クリアラウンド賞（減点 0 で走行した人馬）3万円
- ・予算の範囲内で輸送費補助を支出する

#### 《馬場馬術ファイナル競技》

##### J.E.F.馬場馬術競技 L1 課目 2013（2018年更新版）

- ・総額 100万円（優勝 50万、2位 20万、3位 15万、4位 10万、5位 5万）
- ・ボーナス賞（合計得点率が 64.000%以上の人馬）3万円（一時主催者立替え金）
- ・予算の範囲内で輸送費補助を支出する

## 7. 表彰

大会主催者より上位5位までを入賞とし各奨励金を交付する。また、1位から3位までにリボン（タスキ）を授与する。なお、障害馬術ではクリアラウンド賞を贈る。

## 8. 申し込み方法および締め切り

### （第14回ジャパンホースフェスティバルと申込場所が同一です）

下記宛、別紙「RRC（引退競走馬杯） 出場申込用紙」を郵送し、参加料を下記口座に振り込みエントリーが完了する。

#### 【申し込み先】

〒105-0004

東京都港区新橋 4-5-4 JRA 新橋分館 5階 （公社）全国乗馬倶楽部振興協会内

「ジャパンホースフェスティバル実行委員会」 係

メールの場合は uma.shidousha@gmail.com まで

**※ジャパンホースフェスティバルの振込先とは異なりますのでご注意ください**

#### 【振込先】

三菱 UFJ 銀行 青葉台支店

普通 0351612

全国乗馬指導者協会 会長 武宮忠彦

**2022年4月18日（月）（必着）**

## 9. その他

- ① マイクロチップリーダーを用い、マイクロチップにて出場馬の実馬確認検査を行う。
- ② 失権及び馬場馬術競技で合計得点率が 50.000%に満たない人馬への奨励金は交付しない。
- ③ 奨励金とクリアラウンド賞の交付およびリボン（タスキ）の授与を行う。
- ④ 競技終了後に出場馬の要件を満たしていないことなどが判明した場合は、奨励金等を返納し以下順位を繰り上げて表彰する。
- ⑤ 競技開催日の5日前に本協会のホームページ上で出場順を公表する。それ以降の人馬の変更は一切受け付けない（棄権のみ）。
- ⑥ 申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。